



# 石巻広域クラブ通信

<No.54>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI  
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER  
KyuEikoyochienchinai2-12-3,Okaidokita,  
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3  
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター  
電話 080-2800-4090(大林)090-2365-7940(清水)

2021年2月号

E-mail: [gishinomaki@gmail.com](mailto:gishinomaki@gmail.com)

E-mail: [kochan-send.2@plum.plala.or.jp](mailto:kochan-send.2@plum.plala.or.jp)

== 2020-2021年度 主題 ==

- クラブ会長 大林健太郎「共に喜びをもって生きるために、視座の転換を図ろう」  
北東部部長 南澤一右(仙台青葉城)「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう!」  
東日本区理事 板村哲也(東京武蔵野多摩)「変化をたのしもう!」  
アジア太平洋地域会長 David Lue(シンガポール)「変化をもたらそう」  
国際会長 Jacob Kristensen(デンマーク)「価値観、エクステンション、リーダーシップ」

<今月の聖句>

「それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である」(コリントの信徒への手紙一 13:13)

<強調月間>: TOF (タイム・オブ・ファースト)

## 2021年2月例会プログラム

日時 2月26日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA石巻センター(旧栄光幼稚園2階)

例会当番 石田 信正

1. 開会点鐘 会長 大林健太郎
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 会長 大林健太郎
4. ゲスト・ビジター紹介 書記 清水 弘一
5. 今月の聖句、お祈り 関川祐一郎
6. ゲストスピーチ  
テーマ:「サン・ファン・パウティスタ号の保存運動」  
講演: サン・ファン号保存を求める世界ネットワーク  
(1) 副会長 齋藤 裕司 様  
(2) 事務局 寺田美穂子 様
7. 諸報告 ① 3.11 記念礼拝と追悼の集いについて  
② 3.11 こども文庫 ③ 3.11 メモリアルプロジェクト  
④ YMCA 報告 ⑤ その他
8. ハッピーアニバーサリー 会長 大林健太郎  
姉齒一紀さん 2月11日 日野 峻さん 2月15日  
福島和州太郎 2月27日 山田和佳子さん 2月28日
9. ニコニコ TOFへの献金 会計 日野 峻
10. 閉会あいさつと点鐘 会長 大林健太郎



## 出会いとしての真理

~初代会長平井孝次郎氏への追悼~

石巻広域ワイズメンズクラブ

2020-2021 書記 清水 弘一

3.11 東日本大震災からまもなく10年を迎えようとするとき、昨年暮れ、当クラブ初代会長平井孝次郎ワイズが天に召されました。酒造業・日高見の5代目社長として石巻経済界の重鎮として活躍中、2011年3月11日の大震災に見舞われました。自社工場や事務所等も被害に遭い復旧で大変な時、東京YMCAのボランティア支援センターを提供して下さり支援活動の拠点として全国のYMCAやワイズのボランティアは何千人も訪れ宿泊所にもなりました。そして2016年5月には石巻広域クラブが誕生し、初代会長を引き受けて下さいました。ご高齢でありながら支援活動の先頭に立ち、私たちを指導され励ましてくれました。特に思い出に残るのは会長就任年度の2017年2月にYMCA 東山荘で行われた東西交流会での事でした。エクステンションプログラムのパネラーとして要請されスピーチ「出会いとしての真理」には大きな反響がありました。又62年前の学生時代に東山荘での研修会で一緒され、昨年亡くなった富士クラブの樫村ワイズとの再会でした。今頃、天国で再々会を果たしている事でしょう。2017年2月号ブリテンに投稿(後掲)された記事をご紹介し、追悼と心からのご冥福をお祈り申し上げます。

<1月のデータ>

【例会出席率】 在籍22名 メーキャップ2名 出席率 13/22 59%  
1月例会出席者: メン10名、メネット0名、コメット0名、ゲスト1名  
【スマイル】 今月 10,000円、累計 94,054円 ビジター0名  
【ファンド】 今月 0円 累計 20,650円 協力会員0名  
【B F】 今月 0円 累計 0円 計11名

会長 大林 健太郎  
副会長 青木 満里恵  
日野 峻  
書記 清水 弘一  
会計 日野 峻  
直前会長 石川 光晴  
担当主事 齋藤 勉

●本例会: 毎月 第4金曜日(18:30~20:30) ●第2例会(役員会) 第2金曜日

## 1月第一例会報告

日時 2020年1月22日(金) 18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター (旧栄光幼稚園2階)  
出席者 青木満里恵、姉齒一紀、大林健太郎、川上直哉  
清水弘一、関川祐一郎、千葉直美、日野峻、  
南奈央子、斎藤勉、(MC) 櫻井美智江、  
石川光晴 <ゲスト> 田村誠明氏(公益財団法人岡田茂吉美術文化財団)

1. 開会点鐘 会長 大林健太郎
2. ワイズソング 一同
3. 平井孝次郎ワイズを偲んで 会長 大林健太郎
4. 会長あいさつ 会長 大林健太郎
5. ゲスト・ビジター紹介 書記 清水 弘一
6. 今月の聖句、お祈り 関川祐一郎
7. メンバースピーチ

スピーカー: 川上直哉ワイズ(石巻栄光教会牧師)

テーマ: 「原発、貧困、PCR と、ワイズの価値」

8. 諸報告 ① 3.11 こども文庫 ② 3.11 メモリアルプロジェクト ③ YMCA 報告 ④ その他
9. ハッピーアニバーサリー 会長 大林健太郎  
平井順子さん 1/2、林成江さん 1/3、木村千寿子さん 1/12、千葉寿恵さん 1/21、石川優子さん 1/26  
櫻井宏之さん 1/28
10. ニコニコ 10,000 円 会計 日野 峻
11. 閉会あいさつと点鐘 会長 大林健太郎

石巻広域ワイズメンズクラブの例会は「第四金曜日」となっています。2021年1月の例会は、「サンファン号保存を求める世界ネットワーク」の副会長・齋藤祐司さんと事務局の寺田美穂子さんに、お話を頂くはずでした。それが、その直前に市内の学校などで「クラスター発生」となり、難しくなりました。それで、「サンファン世界ネット」のみなさまには2月の例会にご登壇をお願いすることとなり、代わりに川上ワイズがスピーチを担当して、例会は「リモート開催」となりました。

川上ワイズは、ごく近い方が「濃厚接触者」となったことで、今回の「コロナ騒動」の実体が良く見えたとお話になりました。ご自身で保健所などにも取材をされ、現場の方々のご苦労とご努力がわかったそうです。その上で、①PCR検査は、濃厚接触者のみに限定する、②「濃厚接触者」とは「1メートル以内で、かつ、15分以上で、かつ、感染防止対策がない接触者」と定義する、と決定されているので、今回のように「クラスター」発生において



「念のために」広域に検査を実施する必要が生まれると、上記の「①」と「②」が矛盾して両立しなくなる、ということになります。それでも現場は踏ん張ってくださって、「②」の定義に当てはまら

人も「濃厚接触者」として、広域にPCR検査をして、感染経路を遮断する努力をしてくださっていたのでした。ただ、問題はその先にありまして、「濃厚接触者」と“便宜上”された人は、行政の仕組みの上では「2週間の経過観察」とされてしまう、ということになります。そうすると「念のため」の協力が、とても負担の大きなものとなる可能性がある。結局、周縁へしわ寄せが行き、中央の意思決定の「間違い」や「足りなさ」があつて、世間に大きな迷惑を呼んでいる、という現実がある。そのことがわかりました、というお話を、川上ワイズがしてくださったのでした。

## 2月拡大役員会報告

日時 2021年2月12日(金) 18:30~20:00  
場所 YMCA 石巻センター  
出席者 大林健太郎、青木満里恵、石川光晴、川上直哉、櫻井美智江、日野峻、木村純、清水弘一

1. 開会点鐘 大林会長
2. ワイズソング 全員
3. 会長あいさつ 大林会長
4. 軽食 省略
5. 報告事項

### (1) 1月第一例会開催報告 (Zoom 例会)

日時 2021年1月22日(金) 18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター  
出席者 青木満里恵、姉齒一紀、大林健太郎、川上直哉、清水弘一、関川祐一郎、千葉直美、日野峻、南奈央子、斎藤勉、(MC) 櫻井美智江、石川光晴 <ゲスト> 田村誠明 (公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団)

プログラム メンバースピーチ 川上直哉ワイズ  
テーマ: 「原発、貧困、PCR検査とワイズの価値」

### (2) 3.11 こども文庫の会 (第4回) 報告

日時 2021年2月6日(土) 13:30~15:00  
場所 YMCA 石巻センター (旧栄光幼稚園2階)  
出席者 (文庫の会) 長沼利枝さん (実行委員長)  
斎藤みや子さん、櫻井美智江、川上直哉、日野峻、清水弘一(ゲスト) 田村誠明、木村仁美、雁部真理、坂本忠厚氏 (湊小学校校長)

Zoom 参加クラブ: ①石丸リトミック教室の皆さん

②横浜つづきクラブ ③鎌倉クラブ ④厚木クラブ  
その他 事前準備の会が、2月3日(水)13:30~  
15:00 同上で行われた。ゲスト参加で北三番  
丁教会の鈴木貞子さんの訪問があった。

- (3) 4クラブ連絡会議 (Zoom 会議) の開催報告  
日時 2021年1月31日(日)13:30~14:30  
場所 Zoom 会議  
出席者 大林健太郎・川上直哉・清水弘一(石巻広  
域クラブ)、中川典幸(仙台クラブ会長)、菊地  
弘生(仙台青葉城クラブ会長)、菅野健(委任)  
協議 3.11 記念礼拝と追悼の集いの開催の件
- (4) サン・ファン・パウティスタ号を保存する会の件  
日時 2021年1月27日(水)  
場所 宮城県庁で記者会見(サン・ファン号保存  
を求める世界ネットワーク会長 白田正樹)  
参加者 川上直哉・青木まりえワイズ  
お願い 保存運動署名活動への支援について
- (5) 3.11 メモリアルプロジェクトの販売状況などの  
報告が川上ワイズよりあった。

## 6. 協議事項

- (1) 2月第一例会について  
日時 2021年2月26日(金)18:30~20:30  
場所 YMCA 石巻センター  
プログラム ① ゲストスピーカー サン・ファン  
号保存を求める世界ネットワーク  
副会長 斎藤裕司 様、事務局 寺田美穂子 様  
② ピンクシャツデーのアピール ③ 3.11 記念  
礼拝と追悼の集いの件 ④ その他
- (2) 3.11 記念礼拝と追悼の集い開催について  
日時 2021年3月11日(木) 記念礼拝:14:  
30~15:15 追悼の集い:15:30~16:30  
場所 礼拝:礼拝堂 追悼の集い:石巻センター  
プログラム 別紙計画案参照
- (3) 第5回 3.11 こども文庫の会開催について  
日時 2021年3月6日(土)13:30~15:00  
場所 旧栄光幼稚園2階ホール
- (4) 3月拡大役員会の開催(3.11 記念プログラムの開  
催日に変更する)  
日時 2021年3月11日(木)16:30~17:30  
場所 YMCA 石巻センター  
\*上記(2)のプログラム終了後に開催する。
- (5) 次年度クラブ会長並びに役員を選出について  
2021-2022 会長、副会長、次期会長、書記、会計  
①次期会長候補に日野峻ワイズ、次々期に青木満里  
恵ワイズを選任した。その他の役員については、日  
野次期会長に委任した。
- (6) 東日本区次期会長・部役員研修会の開催の件  
日時 2021年3月6日(土)13時~17時  
場所 Zoom 会議  
出席者 日野次期会長

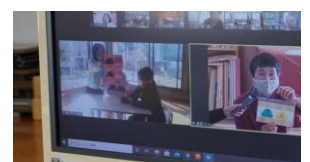
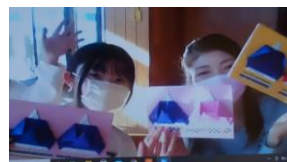
- (7) クラブ通信3月号投稿のお願い  
① テーマ:「東日本大震災から10年、そしてこれから」  
② 〆切日:2021年2月28日(日)  
③ 字数:約300~400字(震災復興に関わる写真  
などがありましたらご提供ください)
- (8) 今年度後期会費の納入のお願い  
後期会費18,000円を、3月20日まで、所定の口座  
にお振込みをお願いいたします。
- (9) その他  
① CS 献金お年玉年賀切手シート提供のお願い  
(2021年当選番号60・58・50)  
② クラブでは2021年以前の切手シートでも年間を  
通して収集し、東日本区CS(地域社会奉仕事業)資  
金に送られ、国内外からの援助要請にえています。
7. 閉会あいさつと点鐘 大林会長

## 3.11 メモリアルプロジェクト

### 3.11 こども文庫(第4回)の開催

石巻市内も新型コロナの感染者が増え市内高校でもクラスターが発生、小学校での感染者も公表されたことから今回はオンラインでの開催に重点を置き、子どもたちへの呼びかけは自粛することになった。こども文庫の会メンバー(長沼実行委員長)は、読み聞かせのリハーサル、お雛様作りの事前の準備などを怠りなく2月6日(土)の本番に臨んだ。

日野委員のあいさつと絵本読み聞かせの出演者の紹介からスタートした。今回の絵本読み聞かせ担当は「おじいちゃんのおじいちゃん」を今回より参加された田村誠明さん(岡田茂吉美術文化財団)が、震災絵本は「波を乗り越えて」、作者でもある湊小学校校長の坂本忠厚先生が担当された。オンラインの参加者は東京の石丸教室、横浜つづきクラブ、厚木クラブ、鎌倉クラブと参加された。リトミックの間には斎藤みや子委員の指導でお雛様作りに挑戦して楽しんだ。次回は3月6日(土)、震災の絵本は「ぼくは海になった」と「つなみてんでんこ はしれ、上へ」に決まった。(↓第4回こども文庫の会の様子)



## ■ 投稿と「3.11 記念礼拝と追悼の集い」の案内

### 可愛そうな聖書

石巻広域クラブ監事 石田 信正



2020年に米寿を迎え、我が人生最後のホームストレッチを走り(歩き)はじめました。最近 テレビで断捨離と称する番組が放映されるようになりました。私は3.11の津波で多くを失い、その後も身軽になるよう努めてきましたので、現在残っているものは捨てるに忍びないものが

大多数です。でも私の亡き後に家族が困らないように、と最後の断捨離に入りました。思い出が多いだけに、作業は遅延として進まず、残るものの多くは書籍・書簡類です。今日はその中の一つ、「聖書について書いてみました。

この聖書は津波の被害を受け、外見が少々惨めになってしまいましたが、革表紙の豪華本で、昭和8年生まれの私が誕生祝いに頂戴したものです。

表紙裏には東北学院創設者押川方義先生の高弟、川合信水先生(私の両親のキリスト教の師・仲人・元富士吉田市名誉市民)のご揮毫で「愛神修道」と記され、また裏表紙には昭和5年英国聖書協会発行の第3版(昭和8年)で、金8円(現在?万円)とあります。

本を開くと1ページ約850字詰で、全ての漢字には平仮名でルビが付され、ページ数は旧約聖書分が約1,600ページ、新約聖書が約540ページという代物?です。

さらに石巻広域クラブ通信No.45の<今月の聖句>「わたしたちの一時の軽い艱難は、比べものにならないほど重みのある永遠の栄光をもたらしてくれます」を、この新約聖書コリント後書第4章17節では「それ我らが受くる暫くの軽き患難は極めて大なる永遠の<sup>くわうがい</sup>光栄を得しむるなり」とあり、私の年代の者でも読むのに一苦勞で、旧約聖書は最初の14ページ・ノア方舟の部分で、また新約聖書は最初のキリスト生誕の部分でお手上げ。その後は眠ったまま津波に遭遇し、今日に至った可愛そうな聖書です。

でももっと可愛そうなのは、このような豪華な聖書を準備し、私が将来敬虔なクリスチャンとして過ごすことを期待した、今は亡き両親や河合先生をはじめとする方々でしょう。見事に裏切られてしまったのですから。心底から申し訳ないと思っております。

私がワイズメンズクラブに入会したのも、その罪滅ぼし的一端なのかもしれません。さて断捨離の作業ですが、この聖書の場合にも、親が親ですから私なき後、目にも触れずに処分されてしまうこと必定。それならいっそ私の手で処分を、と思いつつも一方では、震災遺構があるのだから、震災遺本?として残す方法はないものかと悩んでしまう、という具合で作業は更に遅れてしまい、当分続きそうです。



### 「3.11 記念礼拝と追悼の集い」のご案内

日時：2021年3月11日(木) 14:30~16:45

記念礼拝：14:30~15:20

追悼の集い：15:45~16:45

場所：石巻栄光教会礼拝堂・YMCA石巻センター

共催：4ワイズメンズクラブ連絡会議・北東部

公益財団法人仙台YMCA

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

- ① 3.11 発生時刻の14時46分に合わせて犠牲になられた方々に追悼の祈りを捧げます。
- ② 全国のワイズメンズクラブやYMCAとはオンラインで繋いで行われます。なお、追悼の集いが終了後、3月の拡大役員会を行いますので、ご出席をお願い致します。記念礼拝と追悼の集いと拡大役員会の
- ③ 出欠を3月5日(金)清水書記までお願いします。

追悼：昨年末12月28日に天に召された初代会長・平井孝次郎氏（1933年生）を悼み、2017年2月に御殿場東山で開催された第2回東西日本区交流会においてスピーチされた「出会いとしての真理」を掲載いたします。

投稿

## 出会いとしての真理

～ 東山荘・YMCA・ワイズメンズクラブ ～



私はここに一冊の本を持参しました。

1955年（昭和30年）4月22～24日までこのYMCA御殿場東山荘でドイツの神学者エミール・ブルナー（添付資料①②③）の会議があったからです。今日ここに参上した理由には二つあります。一つは、当然ながら出来たばかりの石巻広域クラブのパネラーとして、もう一つはこのブルナーとの出会いの思い出でした。（写真下左：ブルナー、右：ウィリアム・メレル・ヴォーリス）

当時、私は東北学院大学YMCAの委員長をしていたことからこの会に出席していました。

私は当時東北の一角で酒造業の5代目を継ぐ予定になっていましたが、家が仏教の総代をつとめていたことからどうしようかと悩んでいたため、ブルナー氏にこのことを質問したかったのが一番の理由でありました。さて現実に戻りますが、今回、石巻広域クラブの会長として出席していますが、あの6年前の東日本大震災でこの地域は大被害を受けました。このとき東京YMCAがいち早く救済に乗り出してくれたのです。私は石巻市内の中心部に5か所の貸店舗がありましたが、3か所が地震と津波で解体を余儀なくされましたが、幸い2か所が残りその内の一つが空き家としてありましたので、東京YMCAより被災地支援活動のためのセンターとして貸して欲しいとの依頼があり、一部修理をした上でお貸しすることになりました。この関係が石巻広域ワイズメンズクラブの設立のきっかけとなりました。今日ここに出席している前仙台青葉城クラブの清水弘一さんがたびたび石巻に支援活動のため来石されたおり、石巻支援センターの伊藤剛士さんともども面談し、石巻にYMCAの支援団体であるワイズメンズクラブの設立について協議し、関係者の努力によって

賛同者が20名程集まり、昨年5月28日にチャーターナイトに漕ぎつけることができました。これにより本日、東西日本区交流会のパネラーの一人に任命され石巻広域クラブと更には私の過去の経験までお話しする機会を与えられ、誠に感謝に堪えません。あの時ブルナーは、私の質問に対しイギリスのスコッチメーカーの役員の話をして教会の役員として立派に活躍されているので、あなたが酒造業を継ぐのは何の問題もありませんと言われたのが心に残りました。



ところがこの会にもう一人の宣教師で有名建築家のウィリアム・メレル・ヴォーリス先生（先生は日本人と結婚し「柳米来留」と称し、メンソレタームを日本に紹介するとともに近江兄弟社を興し、経済界では有名でした。添付資料④⑤⑥）がおられました。会が終了後私の部屋に来るように呼ばれて「君は牧師になるべきだ」と、かつて信徒を牧師に指導した例を出されて勧められました。私はブルナーの云う事を聞いて心が定まり40年間酒造業の店を継ぎ社長を勤めましたが、突然聖霊の導きがあり牧師に招聘され神学校に入り、牧師として20年間4つの教会を牧会しました。牧師になるまで、あのときヴォーリス先生が話していた事をすっかり忘れていました。そう言えばあの時ヴォーリス先生より牧師になるべきだと言われた事を突然思い出し、先見的な神の導きに驚かされたのです。今は20年間牧師を続けてきましたが、当年84歳になり教団の隠退牧師となりました。現在、石巻広域ワイズメンズクラブの会長に思いもかけず推薦され本日の出席となり、貴重な時間をいただき、この機会に私の経歴まで話をすることを許されたのは感謝でありました。ブルナーが1938年に発表した「出会いとしての真理（Wahrheit als Begegnung）」の中で神と人との出会いの真理について語られましたが、全く不思議な神の導きが新しい道へのターニングポイントになる事を知らされています。

ワイズメンズクラブとYMCAのますますのご発展を祈ります。

了

（↓平井初代会長の2017年2月号投稿コメント）

2月4日～5日、御殿場市にある日本YMCA同盟の東山荘で行われた東西交流会に、日野副会長、関さん、阿部さん、櫻井さん、清水さんと共に参加しました。私は、60年振りの訪問でしたが、エクステンションプログラムのパネラーとして発表の機会を得ましたので僭越ながら紹介させていただきます。YMCA同盟総主事はじめ多くの関係者のご配慮に感謝申し上げます。



## 理事メッセージ

東日本区理事 板村 哲也（東京武蔵野多摩）

暦ではあと2日で春が訪れます。そう思うと寒くても何となく気持ち持ちが明るくなります。日差しも変わってきました。

11都府県での緊急事態再宣言により新型コロナウイルスの感染確認者が減ったとは言え、昨シーズンとは比べものにならない高水準で推移しており、感染拡大に歯止めがかかっていません。コロナに馴れたり麻痺したりすることのないよう、気を引き締めていきましょう。

さて、このような状況下でも、明るいニュースがありました。1月に7クラブで計9名の方が私たちの仲間になりました。おめでとうございます。新しい皆さまが私たちと一緒にワイズライフを楽しまれ、クラブ、部、区が発展することを期待しています。なお、昨年12月末までの入会者は33名、退会者（逝去を含む）は25名で、会員純増は8名で、今年1月1日現在の会員数は838名となりました。

1月にワイズメンズクラブ国際協会の選挙が行われ、来年度の次期国際会長と来年度の次期アジア太平洋地域会長が選出されました。東日本区から有権者（クラブ）41名のうち37名が投票をされました。

2月は毎年皆さまに諸献金のご協力をお願いしています。献金は自由で強制ではありませんので行うか否か、またその金額については各クラブの方針でお決め下さい。コロナ禍で奉仕活動が思うに任せない状況ですのでその分経済面（金銭面）で貢献を行うのも一つの取組方かと思えます。献金目標はハンドブック7頁に掲載していますが、今年度は新たにPWALP（ポール・ウィリアム・アレキサンダー遺産計画）のための献金を設定していますのでのよろしくお願い致します。（締切：2月15日）

3月は東日本大震災から10年となります。東日本区では東日本大震災10年行事を行います。（3頁参照）皆さまの引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

皆さまにはこれからもどうぞご自愛ください。

## 仙台YMCAニュース2月号

担当主事 齋藤勉

### (1) 国際・地域協力募金委員会

3月9日（火）に第4回募金委員会が立町会館にて18:30より行われます。今年度最終委員会となります。募金額に関しては決まり次第お知らせいたします。石巻Y'sの皆さんにもご協力よろしくお願いいたします。

### (2) ピンクシャツデー

2月24日（水）がピンクシャツデーですが、2月22日（月）～27日（土）までをピンクシャツウィークとし、YMCAに集う子どもたちや会員みなさんに賛同いただけるように呼びかけをしています。

### (3) 3.11大震災10周年礼拝と追悼の集い

3月11日（木）2時から石巻栄光教会及び石巻センターと仙台YMCA会場をリモートで繋ぎ、礼拝及び川上牧師による講演が行われます。

題材：「被災地の今とこれから」になります。

### (4) 2021年度入職式

3月27日（土）仙台YMCA立町会館にて10時から2021年度入職式が行われます。

